

金つなぎ News

編集発行人 広野 光子

令和4年4月

Vol, 13

皆さま、こんにちは。 その後も変わりなくお元気ですか！

新型コロナの変異種も検出され、もはやこれらのウイルスと共存して生きなければならない時代です。

そこでモノを言うのは、いつも申しますように、【自然治癒力・自己免疫力】の向上です。

新型コロナの変異種であろうと、がんの転移・再発であろうと、難病の罹患であろうと、むやみに懼れることなく、とりわけ新型コロナの変異種につきましては、①伝染力・伝播力が強い(ウイルスの性格は弱い!) ②目、鼻、口からしか感染しない③肺、血管などを侵襲する、といった特徴を知って、▼【うがい、手洗い、歯茎磨き】の励行 ▼【金つなぎ・五つの健康法】の実践 ▼「めげない、逃げない、へこたれない」、
「明るく、強く、前向きに」、「きっと良くなる、必ず良くなる」などの心理療法への取り組みと腹式深呼吸の継続…を日課にして、病に勝ち抜きましょう！

【きっと良くなる、必ず良くなる！ ご一緒に…♪】

がんを明るく前向きに語る・金つなぎの会 代表 広野光子

【理事】 竹内節子 木野妙子 平井喜美子 市田良子

三田村光子 住井エイ 久保美恵子

【企画委員】 藤山美和子(北海道) 角山優子(新潟) 片山かよ子(富山)

久保美恵子(東京) 川口政代、梶野いづみ(以上2人は愛知)

西川宗賀、北出恭子、黒川明子(以上3人は三重)

竹内節子、市田良子、平井喜美子、玉置須巳子、諫本節子

高見美紗緒、西尾利昭(以上7人は大阪) 井口政明(兵庫)

《トピックス♪》

♪名張市がん・難病相談室に「がん専門図書さろん」開設される

地元TV「ads.news」の画面から



運営委員と、相談役と、顧問と



昨年9月、がん相談に来られた名張市の佐藤 篁さんが、翌月にはがん専門の蔵書を寄贈してくださり、「これらを読んで、学んで、勝ち抜く道を歩いてきました。今後はどなたかの参考にしてもらってください」と。以来、所轄の健康福祉総務室、教育委員会、教育長さん、マツヤマアリーナの館長さん、名張市立図書館を回って、お願いをしたり根回しに走ったりして、図書を収容するキャビネット購入にいたり、偶然のがん専門図書寄贈から始まった、『名張市がん・難病相談室付属がん専門図書さろん』。

スタートは、4月末を予定し、蔵書は 200 冊です。 皆々さま、どうぞご利用を♪

- ・運営委員 広野 光子(乳がん、卵巣がん。ジャーナリスト)
佐藤 篁 (原発不明の消化器がん。名張市シルバー人材センター広報誌編集長)
後藤 誠司(すい臓がん。ハーモニキスト)
渡邊 昌子(胃疾患。前名張市老人クラブ連合会副会長)
- ・相談役 萩原 大介(名張市立図書館主任、司書)
- ・顧問 阪本 桂(名張市健康福祉総務室室長)

＜寄金をお寄せいただき有難うございます＞ (順不同、敬称略)

市田良子、池田イツ子、浅井昭輝子、富永智江子、藤沢恭子、中川昌代
古川允子、土井教子、辻清彦

♪広野代表が令和3年度厚生労働大臣賞表彰される



亀井利克市長の執務室にて

◇授与の理由◇

感謝状「個人」部門 1名】
廣野 光子 (ひろの みつこ) (名張市)

がんや難病と闘う患者や家族の心の負担を軽減するような相談窓口の開設を名張市に提案し、「がん・難病患者相談窓口」が平成 17 年 11 月に開設されました。
開設当時より相談員を引き受け、自らの闘病経験をもとに患者や家族の相談に応じています。

令和3年度の厚生労働大臣表彰で、広野光子代表に感謝状が授与されました。

☆市田良子(大阪市、乳がん。金つなぎの会理事＝写真右端)

16年前に、「名張市がん・難病相談室」が立ち上がり、毎年の講演会のお手伝いを喜び、一昨年の垣添忠生先生(日本対がん協会会長ほか)の講演会では、駅前のホテルを20室借り切って全国の病友と会場設営したのが昨日のことうです。 ありがとうございます

☆平井喜美子(高槻市、乳がん。金つなぎの会理事＝写真右から2人目)

この度は、とても名誉なことでわがことうのように嬉しく、お祝いの席に同席もさせていただき、感激もひとしおでございました。 ありがとうございます。

☆広野光子(名張市、乳がん、卵巣がんほか。金つなぎの会代表)

思いもかけず感謝状を頂戴し、ありがたくも申し訳ない心境です。 支えて協力してくださった金つなぎの病友がたと地元富貴ヶ丘老人クラブ・富貴の会有志の皆さまとご一緒にいただいた感謝状。 なのいっそう精進致さねば、と思いを新たにしています。 ありがとうございます。

《激動の昨年を、振り返ってみました♪》

「第11回名張で学ぶがん医療」は、無聴衆講演会 となりました



静岡県立静岡がんセンター総長
山口 建先生

令和3年5月16日に、名張市武道交流館いきいきで開かれた『第11回名張で学ぶがん医療』は、国のまん延防止緊急事態宣言を受けて中止のやむなきに至りましたが、講師の山口建先生（静岡県立静岡がんセンター総長ほか）の「無聴衆講演会でも構わないので、ぼくは行きます。講演料をいただけるなら、その費用でDVDを制作して希望者に差し上げて下さい」とのお言葉に励まされ、全1時間の講演を4回に分けてテレビ放映して下さったads-TVと番組の版權を買い取って下さった金つなぎ応援団・浅井昭輝子さん（浅井不動産社長）のおかげで、「がんと感染症の最新情報～コロナ防止とがん封じ」と題した講演は、希望者に手渡しできました。

手渡しのボランティアをして下さった、病友でハーモニキストの後藤誠司さん、老人クラブ・富貴の会の前川巳寿夫さん、森岡写真館の森岡和夫さん、ご協力をありがとうございました。

金つなぎ・大阪城公園梅苑・観梅会で、難に立ち向かう勇気を育てよう！



梅苑からほど近い中国料理・梅蘭で、大テーブル二つに分かれて歓談の時間を過ごす



2日前から雨が降り、当日の天候が危ぶまれる中、お約束の【金つなぎ晴れ】となり、参加者の気持ちは最高潮♪ 寒風吹きすさぶなか、がんや難病に負けないで立ち向かう気概を養うつといのはずが、汗ばむほどの陽気となり、これはこれで、気分が盛り上がりました。

美しい大阪城を後ろに、真紅の梅花が咲き誇るショットは、恒例の非日常体験。青い空、白い雲、折からそよ吹く春風に、「あらら、梅の花びらが舞い降りて、【梅吹雪】を体験しました」。

銘々がアラカルトを注文し、井口夫人の絶品・いかなごのくぎ煮、ちゑ子さんお手製の梅酒で、美味・馥郁のひとときを過ごし、免疫力・治癒力をあげました。

☆藤沢 恭子(新座市、顎下腺がん。介護ヘルパー)



広野代表が、山梨笛吹市に行かれると伺って、4月4日、5日の一泊二日の同行をお願いしました。倉嶋清次・前市長さんの選挙を共に戦ったお仲間の皆さまが、とても素敵で、なんだかずっと以前からの知り合いみたいな、懐かしさを覚えました。

写真は後列右から、「選挙事務所の長(おさ)」岩内(いわうち) 一郎さん、笛吹市議会議員3期目の神宮寺正人さん、小林静江さん、笛吹市議会議員の野沢今朝幸さん、宮川明史さん
前列右から佐藤惺恵さん、前笛吹市長の倉嶋清次さん、広野代表、松田みつ子さん、私です。

☆竹内 節子(大阪市、乳がん。 もりを建築、金つなぎの会理事)



趣味で10年前から習っている和太鼓は、心身のストレッチに好適です。

師匠は、和太鼓飛龍の飛鳥峯英先生。 和太鼓奏者、舞踊家と多彩な顔を持っておられるので、太鼓の振り付けにも華麗さと絶妙の流れがあり、演じていても楽しいです。

今年は、「和太鼓飛龍一門会」が開かれ、許しを得て、金つなぎの法被で舞台をつとめました。聴いてくださった金つなぎの病友にも、「華やかで良く目立った」と好評で、嬉しかったです。

＜令和4年の金つなぎ・花追い旅は、全国各地で…＞

春の嵐にも散らず、けれども、時至れば風が無くともはらはらと散りゆく桜花に、自らの死生を托し、各地の病友と語る「金つなぎ・花追い旅」は、今年も各地でそれぞれの思いと共に、開催されました。

春風優しい「大阪城西の丸庭園・観桜会」で、死生観を語る

☆井口政明(高砂市、胃がん。 元三菱製紙
専務取締役)

これまで、なぜか縁が無くて、観桜会には初参加となりました。 すこぶる付きの好天で【井口効果】だと言っていたき恐縮しつつ、楽しませてもらいました。「生きている」という実感が湧きました。
ありがたい！



☆鎌田のり子(川崎市、卵巣がん。 主婦)

25年前に手術し、その後のリンパ浮腫に悩まされてきました。 花冷えのころ、梅雨寒むの頃などは、とりわけうずいて辛いです。 昨年浮腫の軽快手術を受け、全快癒とは行きませんが、受けないよりは絶対に受けた方が良いというのが実感です。

☆川口 政代(春日井市、乳がん、小学校講師)



初孫が生まれて、うれしいけれど外出もままならい忙しさの中、名古屋の会友・梶野いづみさんと、ようやく花見ができました。東谷山の桜はまだこれからでしたが、木によっては満開に近いものもあり、春の息吹に癒されました。赤ん坊、桜、新緑、みんなの生命力をもらって、孫の成長を見届けられるよう長生きしたいです。

☆黒川 明子(松阪市、スキルス性胃がん。 主婦)

42歳でがんになり、今年還暦を迎えました。
おかげさまで満17年目を元気で迎えられ感無量です。
コロナ禍以来初めて名古屋に行き、3歳の孫を連れて帰りました。娘は夫婦共に医療従事者で、超多忙なので、急遽下の孫を預かることになったのですが、少々疲れています。
なので、今日も朝から栄養剤飲んで、実家の母に曾孫の顔を見せに来ています。



＜私たち、元気です！＞

- ☆藤山美和子(足寄市、上咽頭がん、乳がん。コンビニ経営)
- ☆片山かよ子(高岡市、肺がん。主婦)
- ☆大島光子(新潟市、乳がん。主婦)
- ☆久保美恵子(東京都大田区、亡夫がすい臓がん。金つなぎの会理事)
- ☆住井 エイ(大阪市、ぜんそく。主婦)
- ☆小林紀恵子(大阪市、乳がんの再発。金つなぎの会理事)
- ☆西井 喜江(大阪市、夫の介護。自営業)
- ☆今井 和子(大阪市、乳がん。主婦)
- ☆松岡 孝子(大阪市、乳がん。主婦)
- ☆松本 正代(東大阪市、乳がん。主婦)
- ☆玉置須巳子(大阪市、乳がん、卵巣がん、大腸がん、頸部リンパ節腫瘍。元会社員)
- ☆松永 恵子(八尾市、卵巣がん。画家)
- ☆林口美幸(川西市、肺脈管リンパ症。薬剤師)
- ☆木野 妙子(京都市、大腸がん。元会社員、金つなぎの会理事)
- ☆諫本節子(堺市、子宮がん、肺がん。主婦)
- ☆西尾ちる子(堺市、夫の直腸がんほかを介護。酒販業)
- ☆海老名良江(名古屋市、夫の介護。フリーライター)
- ☆梶野いづみ(名古屋市、乳がん。小学校教諭)
- ☆楠木 博子(四日市市、胃がん。主婦)
- ☆安藤 良子(松阪市、食道がん、肺がん。元三重県保健師協会会長)
- ☆北出 恭子(松阪市、胃がん。キタデWOOD社長)
- ☆村田 正義(松阪市、大腸がん、腎臓がん、喉頭がん。元インダストリアルデザイナー)
- ☆岡 光彦(松阪市、食道がん。IT関連)
- ☆雪岡潮枝(名張市、乳がん。介護福祉士)

＜令和4年中期のスケジュール＞

金つなぎの会は、先の読めない新型コロナ禍に負けず、いつものように【自助努力・身の丈サイズ・積極果敢】な取り組みで、これからも活動が続けます。皆さま、どうぞ奮ってご参加ください。

5月15日～29日 ♪ 第28回生命(いのち)の駅伝(EKIDEN for LIFE)

爽やかな5月は、『生命(いのち)の駅伝(EKIDEN for LIFE)』の季節です。

恒例のこの催しは、【がんを知り、がんと向き合う】をテーマに、来る5月16日のいなべ市役所出発を皮切りに、11日間をかけて、三重県内各地を走りぬけ、抗がん啓発と募金活動が続け、集まった寄金はがん研究の基金として、三重大学医学部のがん医学研究に寄付されます。

ちなみに、今年の「ジョイント市民公開講座」の講師は、消化管外科ゲノム医療部の奥川喜永教授で、「生命の駅伝がん研究奨励賞」受賞者ですので、講演に期待がかかります。

金つなぎの会は、上村真由事務局長が立ち上げられたこの催しに、平成11年から後援事業として参加。今年で23年を数えます。今年も、微力を尽くして応援いたしましょう。

◆生命の駅伝協賛『市民公開講座』（入場無料）

- *とき 5月15日(日) 午前13時半～15時30分(開場12時半)
- *ところ 三重大学学部附属病院 総合医学教育棟2F 臨床第2講義室
- *内容 生命の駅伝 令和3年度受賞者研究発表会 と特別講演

◆伊賀・名張会場

- *とき 5月20日(金) 午前9時～
- *ところ ハイトピア伊賀→伊賀市役所→三重県伊賀庁舎 →伊賀市立上野合市民病院→名張市役所 → 寺田病院→名張市立病院

5月22日(日) 第12回 名張で学ぶがん医療



三重大学名誉教授
伊佐地 秀司先生

伊佐地 秀司(いさじ しゅうじ) 三重大学名誉教授、前・同学附属病院院長。松阪市民病院顧問ほか

近年増え続ける生活習慣病。なかでも10人に1人が罹患すると言われる糖尿病とすい臓の拘わりをはじめ、全国膵がん治療のトップランナーとしての豊富な医療情報をお楽しみに！

- ・とき＝5月22日(日)午後1時半～(開場1時)
- ・ところ＝名張市武道交流館いきいき
- ・テーマ＝「膵がん診療の最前線」
- ・参加費＝無料 ・定員＝申込み先着70人

〈プロフィール〉三重大学名誉教授、同学附属病院顧問、松阪市民病院顧問、熊野市立病院顧問ほか

▼昭和28年岐阜生まれ▼昭和54年三重大学医学部大

学院卒。同年、同学医学部附属病院助手▼同62年米カリフォルニア大学デビス校外科研究員▼平成3年三重大学医学部附属病院講師▼令和元年同学医学部附属病院院長を経て現在に至る
《所属》日本消化器病学会 消化器病指導医・消化器病専門医、日本肝胆膵外科学会高度技能指導医、日本膵臓学会 認定指導医

《著書など》『図解決定版すい臓の病気と最新治療&予防法』ほか、NHK「きょうの健康」出演など。

7月10日(日) ♪金つなぎ・命のまほろば 猪の倉温泉温浴療法

24年前、故山岡瞳・白山町長(第三セクター・猪の倉温泉会社社長)が、金つなぎの会のために休日に開湯してくださり、役場の職員さんやご家族までがボランティアでもてなしてくださった、ぬるり・つるりの猪の倉温泉は、清少納言が、『湯は七栗の湯』と賞した有難い源泉かけ流し♪

おかげさまであの日、金つなぎの会の設立総会が晴れやかに開かれたのでした。

- *と き 7月10日(日) 午前11時半～午後4時
- *ところ 猪の倉温泉(近鉄大阪線榊原温泉口下車、駅～温泉シャトルバス往復)
- *会 費 入泉料(700円)、昼食代
- *集 合 猪の倉温泉(参加希望者は、下記の各理事あてに申し込んでください)
- *内 容 「金つなぎ・命のまほろば 猪の倉温泉」で、初夏の一日を心晴れ晴れ過ごし、温浴療法で思いっきり【自然治癒力・自己免疫力】を上げましょう。

9月11日(日) ♪『金つなぎNews』第14号 発送ボランティアのつどい

- *と き 9月11日(日) 午前11時半～午後4時
- *ところ カラオケ喫茶「さんぽ道」(竹内理事のお店を日曜に開けていただきます)
- *内 容 健康弁当で食事・歓談ののち、発送作業に取り組みます。
自然治癒力・自己免疫力を上げるとともに、病に負けない強いメンタルを育てましょう！
- *会 費 2500円 ※竹内理事とアイ子さんの手作りランチ、ドリンク他一切
- *アクセス 地下鉄堺筋線 恵美須町駅下車。4番出口を上がって徒歩3分

<申し込み・問い合わせ>

★広野 光子＝090-5614-0679

★竹内 節子＝090-9092-6894

★市田 良子＝090-2061-5324

★平井喜美子＝090-9110-8688

★久保美恵子＝090-1776-9898

★お願い申し上げます★

会費無料の私たちの会は、催しの都度受益者負担で運営。「お互いに病む者同士、会費を集めるのも管理するのも、大仕事…」との、創業時の基本的な考えを踏襲して現在に至っております。

病友はもとより、ご支援くださいました皆々さまからのご厚志は必ず預金通帳に残し、大切に使用させていただきます。 基金にご厚志をお寄せ下さいました皆々さま、ほんとうに、ありがとうございました。

おかげ様で、「金つなぎ」『金つなぎの会』と『金つなぎHP基金』の通帳を作り、「金つなぎNews」の制作費、郵送費、「金つなぎホームページ」の制作費、抗がん講演会開催などに使わせていただきたく、よろしく、ご協力のほどを、お願い申し上げます。

基金の振込みは、下記の口座にてお待ちいたしております

☆金つなぎの会＝郵便振替 「12210、30604701、キンツナギノカイ」

☆金つなぎHP基金＝郵便振替 「12230、30604671、キンツナギエイチピーキキン」